

観光協会や
道外の皆さんも
受講可能！

この夏、全道の
同志と交流しま
せんか？

**受講者
募集！**

2025年度 地方議員・公務員向けサマースクール

テ
ー
マ

北海道の豊かな自然と資源を
生かした観光まちづくり



2
日
コース

2025年

8月20日(水) 》 21日(木)
13:30～17:30 》 10:00～16:00

開催方法：対面（北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟）
定員：40名程度 ※8/20（水）オンライン受講可

1
日
コース

2025年

8月20日(水)
13:30～17:30

開催方法：オンライン
定員：100名程度
※8/21（木）講演④の
オンライン受講可

プログラム

講演① 地域資源の観光活用 ～ 魅力づくりの事例集

静岡県立大学経営情報学部 講師 寺崎 竜雄 氏

講演② にっぽんの田舎を元気にする！

株式会社 Local Governance 代表 寺本 英仁 氏

講演③ エコツーリズムと宝探しによる観光まちづくり

文教大学大学院国際学研究科長・教授 海津 ゆりえ 氏



8.20

講演④ 信州いいやま観光局と着地型コンテンツ開発

北海道大学観光学高等研究センター 准教授 小泉 大輔 氏

グループディスカッション・発表・講評

8.21

※プログラム等は、諸事情により変更となる可能性があります。

対象・受講料（税込）

地方議員

【2日コース】8,000 円

【1日コース】6,000 円

※立候補予定者を含む。

地方公務員

【2日コース】6,000 円

【1日コース】4,000 円

※出向、休職等で地方公共団体以外の機関（観光DMO、大学等）に所属する者を含む。

※2025年度については、観光協会や観光DMO・DMC職員の申込も可能。

【主催】北海道大学公共政策大学院

【後援】北海道市長会・北海道町村会・北海道市議会議長会・北海道町村議会議長会

【協力】北海道

サマースクールの特長

- 講義では、各分野の第一線で活躍する道内外の有識者を講師として招聘します。
- グループワークでは、本大学院の専任教員が進行をサポートします。

講師プロフィール

寺崎 竜雄（てらさき・たつお）氏

静岡県立大学経営情報学部 講師

（公財）日本交通公社研究員（元常務理事）として、長年、全国各地の観光地や自治体に出向き、調査研究と地域支援を行ってきた。専門分野は、観光政策、地域資源管理、エコツーリズム。

寺本 英仁（てらもと・えいじ）氏

株式会社 Local Governance 代表

島根県邑南町役場の職員としてA級グルメ構想や耕すシェフ制度等を手掛け、町を地方創生の優等生に育て上げた「スーパー公務員」。NHK『プロフェッショナル仕事の流儀』にも出演。東亜大学客員教授。

海津 ゆりえ（かいづ・ゆりえ）氏

文教大学大学院国際学研究科長・教授

自然や生活文化、人などを「宝」として守り、継承し、観光によって外の力を使いながら地域の持続ある発展を住民参加で実現する「エコツーリズム」を西表島、檜原村、奄美群島、裏磐梯などを舞台に研究・実現。

小泉 大輔（こいずみ・だいすけ）氏

北海道大学観光学高等研究センター 准教授

長野県飯山市観光協会での専任職員として法人化と着地型旅行業の立上げ、歩く旅による地域ブランド構築、観光局設立等を手がける。福島県で震災復興を担う観光人材育成にも従事。

受講申込について

● 申込方法

WEBサイトで必ず詳細をご確認の上、お申込みフォームをご利用ください。

<https://www.hops.hokudai.ac.jp/social/summerschool2025/>

● 申込締切 【2日コース】 2025年 7月 4日（金）

【1日コース】 2025年 7月 11日（金）

● 注意事項

- ・ 2日コースでは、受講申込が受講定員を大幅に超える場合には、WEBサイトに記入された「受講目的」を勘案し、受講者を決定いたします。
- ・ 2日コースの受講者は、各自、グループディスカッションで発表するための簡潔なレポートを事前に提出する必要があります。

● お問い合わせ先

サマースクール事務局：グラフィイト（担当：溝渕）

メール：hops.mizobuchi@gmail.com 電話：090-9759-9611

※都合により電話に出られないことがあります。折り返しご連絡いたします。お急ぎの場合はメールをご利用ください。

